

# マレーシアに進出

## サプリメント素材製造

マズ  
ファー  
ーフ

京都市に本社を置くバ  
イオベンチャーのファ  
ーマーズは現地企業と組  
み、マレーシアでサプ  
リメントの素材を製造す  
る。ニワトリの卵由来の  
抗体「オボロン」を量  
産。2014年にサプ  
リメントの商品化を目指  
す。東南アジアへの進出  
はタイに続き2カ国目。  
経済成長で増える中間層  
の需要を取り込む。  
マレーシア西部セラン

ゴール州のバイオ企業  
「アンプリオイングリ  
デックス・BHD」と  
技術移転契約を結んだ。  
アンプリオはファーマ  
ーズに約1億1000万  
円のライセンス料を支払  
い、マレーシアでオボ  
ロンを量産する。

トを商品化する。14年の  
目標売上高は5000万  
円。17年には販売網をイ  
ンドネシアやベトナムな  
どもに広げて2億円を目  
指す。東南アジアは水道  
の普及率の低さなどが原  
因でピロリ菌の感染率が  
高く、需要が見込めると  
判断した。  
オボロンはファーマ  
ーズが01年から食品会  
社向けに販売する抗体物  
質。主にサプリメントや

ヨーグルトなどの健康食  
品に利用されている。ニ  
ワトリが体内の抗体物質  
を卵に凝縮させる特徴を  
持つことを応用して開発  
した。